

令和4年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施事業一覧

No	事業名	事業概要	総事業費 (円)	交付金充当額 (円)	事業の成果・効果
1	水道事業会計負担金	新型コロナウイルス感染症による生活や経済活動の負担軽減のため、水道基本料金を免除する。	35,045,439	34,980,000	平均5,464件/月の免除を実施。内、一般家庭用(家事用)免除件数は、平均4,748件/月になり、一般家庭の経済的な負担軽減を広く図ることができた。
2	漁業用燃油高騰対策支援補助金	コロナ感染症に伴う大幅な需要低下による魚価低迷に加え、燃油価格の高騰により厳しい漁業経営が続く中、漁業協同組合が実施する燃油費用助成事業に対して補助金を交付する。	4,687,360	4,000,000	設定していた指標に実績が及ばなかったものの、近場での漁場に加え、遠方への出漁機会についても増やすことができた。
3	公立学校情報機器整備費補助金	新型コロナウイルス感染症対策として、遠隔授業及びハイブリッド教育の充実等のオンライン学習を本格化するためのマイク、WEBカメラの整備を行う。	1,512,500	756,500	複数の学校が合同で、整備したwebカメラとマイクを活用して遠隔で合同授業を実施することができた。また、出席できない児童生徒が自宅で授業を受ける際、黒板を広角に映すことで、充実した遠隔授業についても実施することができた。
4	公立学校情報機器整備費補助金	新型コロナウイルス感染症対策として、ICT運用支援やネットワークの点検・応急対応などを行うため体制を整備する。	1,320,000	880,000	児童生徒の端末について、ネットワークアクセスメントや様々な設定作業、また端末に不具合が出た場合でも早期に対応できる体制になったことで、授業等で円滑な利用が可能になった。
5	域内消費促進事業～使って応援！湯浅クーポン第2弾～	新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、落ち込む地域経済の活性化につなげるため、町内事業所で利用できるクーポン(10,000円分)を町民全員へ配布する。	117,275,506	84,067,500	指標以上の実績となり、取扱店アンケートでは常連客以外の利用があったとの意見が見られた。また、取扱店の登録数も前回より増加していることから、経済活性化に寄与することができた。
6	域内消費促進事業～使って応援！湯浅クーポン第3弾～	新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、落ち込む地域経済の活性化につなげるため、町内事業所で利用できるクーポン(10,000円分)を町民全員へ配布する。	116,438,767	58,481,000	前回のゆあさクーポン(第2弾)以上の実績となり、いずれも設定していた指標以上となった。また、取扱店アンケートでは常連客以外の利用があったとの意見があり、利用者アンケートでは、普段利用しない店を利用したと回答した人数が前回より増加していることから、第2弾に引き続き経済活性化に寄与することができた。
			276,279,572	183,165,000	